

かしわ☆レポート



No. 10 2009年10月20日発行

9月8日から10月16日で開催された第3回定例会では、一般質問に加えて、決算審査特別委員会の総括質疑も行いました。その他、審議された内容の主なものについてご報告します。

一般質問では、[1]子育て環境 [2]事業仕分け [3]情報発信 [4]地域消費拡大 [5]不祥事の再発防止の5点について、決算総括質疑では、(1)財政健全化への方策 (2)子ども予算 (3)少人数学級の推進 について質問しました。

◆ 公共施設のベビーカー配置を拡大… [1]

子育てをしている人たちが外出しやすい環境を作っていくためには、行政ができること、企業や市民ができること、その周知・啓発のすべてを合わせて行っていく必要があります。

公共施設にベビーカーの配置を増やすこと、オムツ交換や授乳スペースの設置は、行政としての目に見える取り組みのひとつです。

ベビーカーは、職員さんが使っていたものを提供していただき、すぐに配置することになりました。

市役所にお越しの際にご利用ください。



◆ 国に先駆けた事業仕分け… [2]

鳩山政権が国での実施を掲げ、一躍脚光を浴びている「事業仕分け」は、市役所が行っている事務を、そもそもの必要性に立ち返り、抜本的に見直していく手法です。

恵庭市では、国に先駆けてこの手法を導入し、今年で2年目の実施となっていますが、委員構成が変わったことなどから、「外部の目線」が弱まっています。近隣市などにも呼びかけ、「仕分け」を行う人材の育成と、より多くの市民に「仕分け」を見てもらうことが必要です。

☆市役所の仕事、「もっとこうしたらいいのに」というものがありましたら、かしわのまでおしらせください。

◆ 優先順位は不明確… (1)

中島市長は、すでに次期市長選への再選出馬を表明していますが、今後の財政運営については、どういう優先

順位で行い、市民にどういう負担を求めるのかを議会答弁の中では明確にしませんでした。



3つの開発(恵庭駅西・恵み野西・西島松北)のほか、大事業もすべて進めたいと明言する一方、何ができないのかを明らかにしないという姿勢は、現職としての責任を果たしておらず、市民の判断材料としては不十分です。

◆ 子どもの予算は増えている… (2)

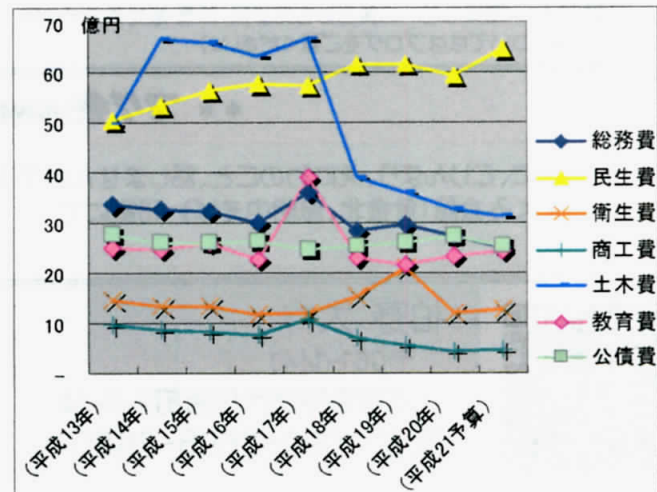
決算の推移を性質別の分類で見ると、投資的経費(道路、橋、公園、学校など社会資本の整備)や人件費が減少して、物件費(委託費、物品購入、臨時職員賃金など)や公債費(借金の返済)が増加しています。

これは大ざっぱにいうと、公共事業を減らしたことで、借金の返済と職員の臨時・非常勤化を進めたことが読み取れます。単に人件費を削減する目的で、臨時職員を増やすということは、将来的な行政の停滞につながりかねません。事務の見直しに応じた適正な人員配置が必要です。



目的別の分類で見ると、土木費は大きく減少し、民生費(福祉など)と教育費がわずかながら増えています。細かい中身は別としても、土木から子ども(家庭)へという予算配分の流れは望ましいことだと私は考えています。

<H13~H20 決算 目的別歳出の推移>



◆ 少人数学級の推進を… (3)

学校教育に求められる役割が増加する中で、解決策のひとつとして考えられるのが少人数学級の推進です。現在は小学校1、2年生と中学校の1年生で35人学級が実施されています。

国際的な学力調査(PISAなど)の結果から、学力の低下が叫ばれていますが、調査結果の詳細を見ると、基礎的な知識・技能の定着で大きな差異がみられるようです。全国横並びのテストで子どもたちを序列化して、競争をあおるのではなく、1人1人の子どもの可能性を伸ばすことこそが、義務教育に求められる役割ではないでしょうか。

仮に小学校の1、2年生で30人学級を実施した場合、7学級の増となり、人件費だけで約2850万円と試算されています。学校によっては教室が不足するなどの問題もありますが、基礎的な学力の定着を図る意味でも、実施に向けた検討を進めるべきです。

◆ 市長と議会の確執は最後まで

決算審査の認定において、私たちの会派(民主・春風の会)と無所属・市民の会は賛成、清和会、公明党、共産党は反対と立場が分かれました。(右の表、認定案1)

私は決算の認定は、予算執行の結果、市民生活がどう向上したのかという観点で臨むべきだと考えております。子ども施策には偏りがあると思っていますし、もっと改善が必要な点もあると思います。しかし、将来負担を減らしつつ、一定の成果をあげた部分については認めるべきだと私は判断しています。

◆ 議会改革は進んだのか

これまでの2年半の採決を見ると、自民党清和会と公明党は基本的に共同歩調をとってきました。

国レベルでの政党対立のような構図を持ち込むだけでは、議会の存在意義が問われます。なぜ賛成なのか、なぜ反対なのか、少しずつでも議論がされるようになってきたことは進展ですが、まだまだ十分とは言えません。(議案などへの賛否は右記参照。陳情・意見書などの詳しい中身についてははブログをご覧ください。)

今議会の主な議案に対する各議員の賛否

	認定案1	陳情4	陳情5	意見書19
	平成20年度 一般会計	最低賃金 引き上げ	所得税法 56条廃止	道路整備 予算維持
結果	不認定 (6:17)	不採択 (8:15)	不採択 (5:18)	採択 (15:8)
宮	(議長のため、表決には参加せず)			
川股	×	×	×	○
大野	×	×	×	○
川原	×	×	×	○
長谷	×	×	×	○
伊藤	×	×	×	○
恵本	×	×	×	○
谷川	×	×	×	○
小野瀬	×	×	×	○
田中(芳)	×	×	×	○
鷹羽	×	×	×	○
遠藤	×	×	×	○
笹松	×	×	×	○
鹿野	×	×	×	○
高橋	×	×	×	○
野沢	×	×	×	○
前佛	○	○	×	×
榎本	○	○	×	×
柏野	○	○	×	×
寺田	×	○	○	×
行沢	×	○	○	×
林(謙)	○	○	○	×
田中(匡)	○	○	○	×
林(嘉)	○	○	○	×

(会派順・敬称略、○は賛成、×は反対を表しています)

■ チラシ配布ボランティア募集

1人でも多くの方に、「かしわの☆レポート」をご覧いただけるように、配布に協力をしていただけるボランティアを募集しております。

家の近所で10軒でも100軒でも配ってくださるといふ方がいらっしゃいましたら、かしわのまでご連絡をください。

** マグ会(市政なんでも懇談会)開催 **

気軽に、こじんまり、えにわのこと、話ませんか? マグカップ持参でお越しください。(出入り自由)
いくみ会館(黄金北、恵明中そば) 和室にて

2009年11月1日(日)13:00~15:00

2009年12月6日(日)13:00~15:00



柏野 大介
〒061-1441
北海道恵庭市住吉町2-2-14
携帯: 090-2695-2880

Email: dkashiwano@gmail.com

Blog: [かしわの大介](#)

<http://kashiwano.info/b/>

検索

